

- G社はプラント設備の設置、撤去を中心とした建設業であり、従業員は年齢も幅広く、これまでの経歴も境遇も様々な人たちが集まっている。
- 仕事では現場ごとにリーダー役の班長がおり、班長のもと一丸となって作業を進めていく。安全面を遵守する上でもチームワークが欠かせないものとなっている。
- 夕方、それぞれの現場から戻ってきた社員たちを待っているのは社長が用意した軽食。それをつまみながら社員たちが談笑する。その輪の中に社長もいる。
- 元フリーター社員のsさんは「自分も、同時期に入社した社員もみんな社長が大好き」という。「入社後もここまで自分を見ていてくれる会社はG社が初めて」とも話してくれた。
- sさんもそうだったというが、採用時には社長が1時間程度かけてじっくりと話を聞き、人柄を見極めるのだという。社長も社員の人柄を信頼し、社員も社長の人柄に魅力を感じている相思相愛の関係が見て取れた。
- ハードな仕事であるからこそ、仕事から帰ってきた後に待っているわきあいあいとした雰囲気は何よりの癒しになると思われる。そして日々の何気ないコミュニケーションの積み重ねから社長を中心とした会社全体のチームワークができあがっていくのだろう。